

当社にとって最も重要な経営資源は人材です。幅広い事業領域、商品、分野、地域に精通した強い「個」が協働し、経営資源を最大限に活用し、自らビジネスを創り、育て、^{ひろ}展げ、新たな価値を世界中で生み出しています。

持続的な企業価値向上

総合力の源泉

事業構築・展開力



(創る→育てる→^{ひろ}展げる)

グローバル経営力強化



(ミドルゲームを戦う力)

産業横断的な機能発揮



(Combinatory Value)

パートナー企業との信頼関係強化



(Partner of Choice)

組織力向上

エンゲージメント向上

人材獲得力強化

意思決定の質向上

イノベーション創出力強化

人的資本投資^{*1} (代表的な指数を抜粋)

リーダーシップ専門性強化



人材開発・研修総費用
(グローバル・グループ)

32.1億円

AI/DX人材育成



DX人材認定数累計
(単体+現地法人)

約1,700人

グローバル経験機会の提供



国外派遣プログラム派遣者数累計
(グローバル・グループ)

約4,600人

多様な人材採用・活躍



女性管理職比率
(連結)

20.7%

戦略的適材配置・異動



海外採用社員のライン長比率
(現地法人)

21.1%

健康・ウェルネス



ストレスチェック受検率
(単体)

98.2%

経営基盤の強化

強い「個」の育成



多様な現場経験を通じた
プロフェッショナル人材の育成

インクルージョン



多様な人材が活躍し、
挑戦を後押しする組織風土の醸成

戦略的適材配置



事業戦略と連動した人材の
最適配置による組織力の最大化

ウェルビーイング・H&S



心身共に健康で、活き活きと
働き続けられる環境の実現

※1 2026年3月期
※2 「会社に対して貢献意欲やロイヤリティがあり、自発的な努力をしようという気持ち」についての複数の関連設問における肯定的回答率
※3 「自分のスキルや能力を活かす機会があり、働きやすい環境が整備されているか」についての複数の関連設問における肯定的回答率

エンゲージメント

年1回のサーベイ実施と分析・組織開発の着実な実行を通じて、連結グループ全体へ対象を拡大し、持続的な企業価値向上につながるサイクルを可視化

Mitsui Engagement Survey

26/3期実績

前期比

● 社員エンゲージメント^{*2}
(単体+現地法人) 75% ±0pt

● 社員を活かす環境^{*3}
(単体+現地法人) 72% +1pt

● 自発的離職率
(単体) 1.11% +0.15pt

タレントデータとAIの掛け合わせで目指す姿

グローバルタレントマネジメントシステム「Bloom」に蓄積されたグローバル・グループ約9,000人の経験・知見・強み等の人材データとAIを掛け合わせることで、最適な人材配置と、事業横断的なチーム編成等のシミュレーションが可能。世界を目指す。人的資本とAIを掛け合わせることで、当社ならではのCombinatory Valueを飛躍的に進化させていく。



- 最適人材配置 (世界中から候補者抽出)
- 高度なチーム編成シミュレーション
- 知見マッチング
- Combinatory Valueの可視化



約9,000人のデータを集約・活用

実績・経験 強み・専門性 保有スキル

Gate 3
＞ 持続的成長

34 CSOメッセージ

35 マテリアリティ

36 サステナビリティ経営における統合的アプローチ

37 気候変動

38 自然資本

39 ビジネスと人権・サプライチェーン

40 CDIOメッセージ

41 三井物産のデジタル戦略・施策

42 CHROメッセージ

43 人材戦略

＞ Introduction

Gate 1

＞ 価値創造の原点

Gate 2

＞ 財務・ポートフォリオ戦略

Gate 3

＞ 持続的成長

Gate 4

＞ 経営基盤

Gate 5

＞ Data

43

三井物産株式会社 統合報告書 2026

INTEGRATED REPORT 2026